学校番号	２１２

令和３年度　家庭科

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	子どもの発達と保育　新訂版　　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇授業における課題に対して自ら考え，周りの生徒と共同で考える活動を行う。
〇乳幼児とのふれあいや，子どもの健全な成長にかかわる体験的・実践的活動を行う。
〇実習を通して技能を身に付けるとともに，子どもを取り巻く環境の課題などについても考え，レポートする活動も行う。

２　学習の到達目標

子どもの発達の特性や発達過程，保育などに関する知識と技術を習得させ，子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	子どもについての関心を持ち，意欲的に学習に取り組み，子どもの発達や子育て支援に寄与していこうとする実践的な態度を身につけている。	子どもの発達をふまえ，現状について見直し，課題を見つけ，その解決を目指して思考を深め，適切に判断し，工夫し創造する能力を身につけている。	保育に関する基礎的・基本的な技術を総合的に身に付けている。	子どもの発達の特性，生活と保育に関する知識を総合的に身に付けている。
評価方法	・学習状況の観察 ・ワークシート等の記述 ・レポートの製作や発表 ・実習の取り組み ・自己評価	・学習状況の観察 ・ワークシート等の記述 ・レポートの製作や発表 ・定期考査の結果 ・自己評価・相互評価	・学習状況の観察 ・ワークシート等の記述 ・製作品 ・実習の技能 ・グループワーク等の記述、発表 ・自己評価・相互評価 ・定期考査の結果	・学習状況の観察 ・ワークシート等の記述 ・ＶＴＲ鑑賞・実習後の感想 ・レポートの製作や発表 ・定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	子どもの発達と特性	○発達と乳幼児期の意義 ○発達と保育環境 ○児童観と発達観	○ ○ ○	○ ○ ○		 ○ ○	a: 乳幼児期の子どもに関心を持ち，乳幼児期の特徴理解に主体的に取り組もうとしている。 b: 子どもを取り巻く環境が子どもの発達に大きな影響を与えることを理解し，発達段階における発達課題に応じて，接し方・援助の仕方・適切な保育環境整備について述べている。 d: **児童観と発達観の歴史的経緯を簡潔な文章でまとめている。**	・授業態度 ・ワークシート ・レポート ・グループワーク等の記述、発表 ・自己評価 ・相互評価 ・定期考査
	子どもの発達の過程	○子どもの発達 ○子どもの精神発達 ○人間関係の発達	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:乳幼児の身体的特徴と生理的特徴及びその変化について理解しようと取り組んでいる。 b: 愛着関係形成のためには，どのような関わり方がよいか考えを説明している。 反抗期における適切な関わり方を判断して述べている。 c:・発達段階を踏まえて乳幼児の発育・発達を促す玩具の製作や絵本、紙芝居の読み聞かせ、手遊びなどに取り組んでいる。 d:子どもの精神発達の特徴と発達の経過について理解している。	・授業態度 ・ワークシート ・レポート ・グループワーク等の記述、発表 ・自己評価 ・相互評価 ・定期考査 ・製作品 ・実習の技能

2学期	子どもの保育	○保育の意義と重要性 ○家庭保育と集団保育 ○保育方法	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a：子どもの保育に対する関心と課題意識を高めている。 b：子どもの心の育ちを考えて，親の子どもへのかかわり方を説明している。 c：保育実習において安全に配慮し，子どもと適切にかかわっている。 保育実習の記録をまとめ，成果を発表している。 d：集団保育の意義と形態，保育内容の要点をまとめている。	・授業態度 ・ワークシート ・グループワーク等の記述、発表 ・定期考査 ・製作品、実習の技能 ・実習レポート ・行動観察 ・自己評価 ・相互評価
	子どもの生活	○生活と養護 ○子どもと遊び ○生活習慣の形成 ○健康管理と事故防止	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	a：子どもの遊びの意義や幼児期に身につける生活習慣について関心をもって取り組んでいる。 b：子どもが生活習慣を身につけるための援助の方法について思考を深めている。 c：幼児の食事の特徴をふまえて，子どものおやつまたは弁当を作っている。 d：子どもの生活に関心を持ち，主体的に子どもの生活を理解しようとしている。 子どもの食生活や衣生活に関する知識を身につけている。	・授業態度 ・ワークシート ・グループワーク等の記述、発表 ・定期考査 ・製作品、実習の技能 ・実習レポート ・自己評価 ・相互評価

3学期	子どもの福祉	○子どもの福祉 ○子育て支援	○ ○	○ ○		○ ○	a：子どもの幸せとは何かを考えている。 b：・子育ての現状をふまえて，これからの子育て支援を考えている。 d：児童福祉のための制度について理解している。	・授業態度 ・ワークシート ・レポート ・グループワーク等の記述、発表 ・自己評価 ・相互評価 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。